大和肉鶏

本物の味 奈良特産 大和肉鶏 大和肉鶏農業協同組合

認定要件：交配様式　120日以上飼育 統一飼料　流通開始：昭和57年（昭和49年試験開始）

大和肉鶏農協

畜産技術センター

シャモ　雄・雌（改良・維持）

約300羽飼育

名古屋種　雄（他県から導入）

約50羽飼育

ニューハンプシャー種 雄・雌（改良・維持）

約400羽飼育

原種鶏

200羽供給

1,600羽供給

冬期300羽飼育

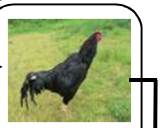
大和肉鶏ひな

飼育管理試験

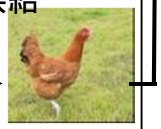
大和肉鶏

750羽×3回

民間孵化場 1ヵ所



雄



雌

種鶏

H21 89,000羽

大和肉鶏ひな

生産者 10戸

120日間飼育

統一飼料

卸業者（3件）

大和肉鶏

地域団体商標

販売店（22店舗）

飲食店（88店舗）

奈良・大阪・東京等

〈課題〉

・インフルエンザ等で原種鶏が死滅すると壊滅的な打撃を受ける

・大和肉鶏の生産拡大に対応できるだけの原種鶏を増殖維持する必要がある

〈対策〉

・飼育場所の分散、衛生管理の徹底、他府県との連携、輸入の検討

・原種鶏の増羽（シャモ360羽、名古屋種60羽、ニューハンプシャー種480羽）→H25目標達成13万羽